

# 2021 年度 入学試験問題

## 数学

(1 科目 100 点 45 分)

2021 年 2 月 10 日 (水) 3 時限目実施

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この注意事項は、よく読んでください。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 次のことには十分注意してください。
  - 解答用紙には、受験番号を記入することを忘れないこと。
  - 答えはすべて解答用紙に記入すること。
  - 不正行為はしないこと。

解答については、間違いのないように十分注意し、記入してください。

東 奥 義 塾 高 等 学 校

1

次の(1)～(8)に答えなさい。(43点)

(1) 次のア～オを計算しなさい。

ア  $5 - (-8)$

イ  $\frac{5}{7} \div 0.2$

ウ  $\frac{a+b}{2} - \frac{2a-b}{3}$

エ  $(x-3)(x+3) + (x+4)^2$

オ  $4\sqrt{3} + \frac{3}{\sqrt{3}} - \sqrt{27}$

(2)  $a = -\frac{1}{5}, b = 3$  のとき,  $ab^2 - 49a$  の値を求めなさい。

(3) 次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} y = 5 - 3x \\ x - 2y = 4 \end{cases}$$

(4) 次の二次方程式を解きなさい。

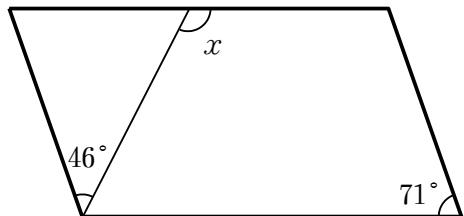
$$(x+1)^2 = 3$$

- (5) Aさんは昨年の旅行で、宿泊費  $a$  円、交通費  $b$  円を支払った。今年も昨年と全く同じ旅行を計画したところ、昨年に比べて宿泊費が 11 % 安くなり、交通費が 9 % 高くなつた。今年の旅行に必要な宿泊費と交通費の合計を、 $a$  と  $b$  を用いた式で表しなさい。

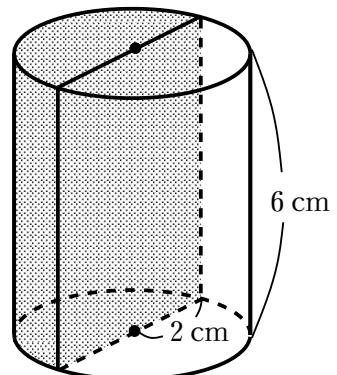
- (6) 右の表は、生徒 25 人に 10 点満点の数学のテストを行い、その結果を度数分布表にまとめたものである。テストの得点が 7 点以上の生徒の相対度数の合計を求めなさい。

数学の得点(点)	度数(人)
0	0
1	1
2	2
3	1
4	2
5	3
6	6
7	4
8	1
9	1
10	4
合計	25

- (7) 右の図は平行四辺形である。 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



- (8) 右の図は、底面の半径が 2 cm、高さが 6 cm の円柱である。この円柱を 2 つの底面の中心を通る平面で 2 つの立体に分ける。このうちの片方の立体の表面積を求めなさい。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



2

次の(1), (2)に答えなさい。(11点)

- (1) 4枚のカードがあり、そのうち2枚には2, 5の数字が書かれている。さいころを2回投げて1回目に出た目と2回目に出た目の数を、残りの2枚にそれぞれ書く。この4枚のカードを横に並べてできる4桁の整数のうち、最も小さい整数をNとする。たとえば、1回目に1の目、2回目に3の目が出たとき、Nは1235となる。

次の文章は、Nが偶数になる確率について考えているAさんとBさんの会話である。

□あ□, □う□, □え□には適する値を入れなさい。また、□い□には下の選択肢の中で最も適するものを1つ選び、①～④の記号を入れなさい。

ただし、さいころの1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

2

5

Aさん：1回目に4の目、2回目に2の目が出たとき、Nは□あ□になるね。

Bさん：この目の出方だとNは偶数にならないね。

Aさん：1回目に6の目、2回目に5の目が出たとき、Nは…。

Bさん：偶数になるね。

Aさん：なぜNをつくらなくてもわかるの？

Bさん：たとえば、1回目に4の目、2回目に6の目が出たとき、Nの一の位はいくつになる？

Aさん：一の位は6になるね。ということは、Nが偶数になる確率を求めるには□い□のようなさいころの目の出方を数えればよいね。

Bさん：さいころを2回投げるとき、すべての目の出方は□う□通りあるから…。

Aさん：Nが偶数になる確率は□え□だね。

#### □い□の選択肢

- ① 2回のうち少なくとも1回、4の目が出る
- ② 2回とも偶数の目が出る
- ③ 2回のうち少なくとも1回、6の目が出る
- ④ 2回とも6の目が出る

(2) 下の図1と図2は魔方陣で、縦、横、斜めのどの列においても、1列に並んだ3つの整数の和が等しくなる。たとえば、図1のすべての空欄にアルファベットを当てはめて図1-Aのようにしたうえで、2つの□の中の整数の和が等しいことに注目すると、 $a = -2$ であることがわかる。同様にして、他の1列に並んだ3つの整数の和も等しいことに注目すると、魔方陣を完成させることができる。

以上のことから参考にして、図2の魔方陣の空欄に適する整数を入れ、魔方陣を完成させなさい。ただし、1列に並んだ3つの整数の和がいくつになるか自分で考えること。また、異なる空欄に同じ整数が入ることもある。

5		
	2	
	6	-1

図1

5	a	b
c	2	d
e	6	-1

図1-A

	4	9
		6

図2

3

次の(1), (2)に答えなさい。(12点)

- (1) 下の図で、点Iは $\triangle ABC$ の $\angle ABC$ と $\angle ACB$ の二等分線の交点であり、Iから2辺AB, BCに引いた垂線をそれぞれID, IEとする。次のア, イに答えなさい。

ア  $ID=IE$ であることを次のように証明した。

次の  には適する等式,  には  
適することばを入れなさい。

(証明)

2つの直角三角形 $\triangle BID$ と $\triangle BIE$ で、

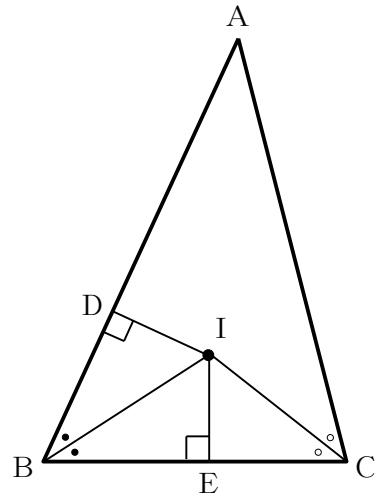
BIは共通の辺

よって  がそれぞれ等しいので

$\triangle BID \cong \triangle BIE$

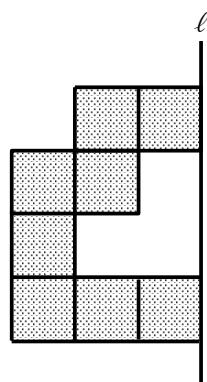
したがって  $ID=IE$

(証明終わり)



- イ  $AB=9\text{cm}$ ,  $BC=5\text{cm}$ ,  $CA=8\text{cm}$ とする。 $\triangle ABC$ の内側に、Iを中心として、IDを半径とする円を書いたところ、円の面積は  $\frac{36}{11}\pi\text{cm}^2$ であった。このとき、 $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。ただし、円周率は  $\pi$ とする。

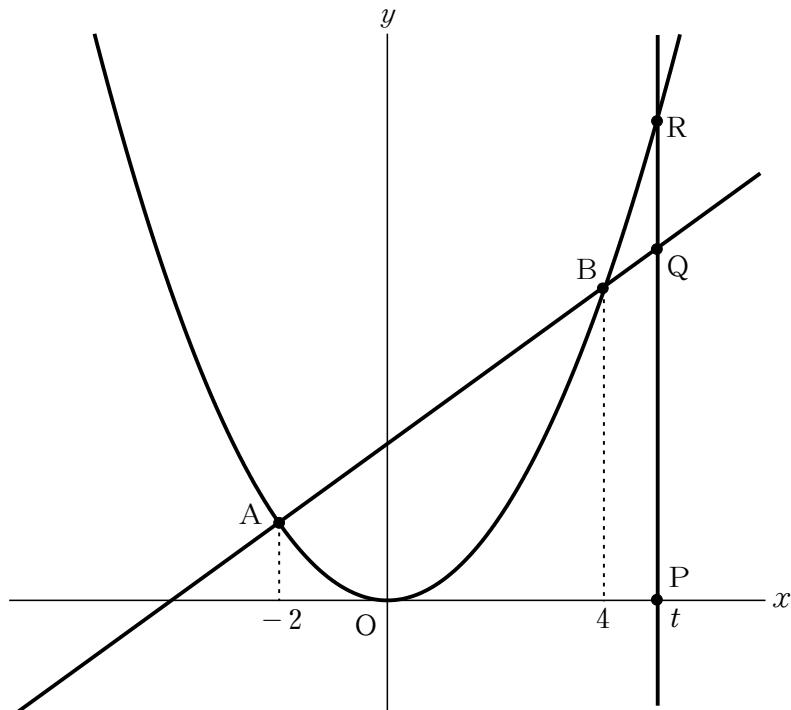
- (2) 右の図のように、一辺の長さが  $2\text{cm}$ の正方形を組み合わせた図形がある。この図形を、直線  $\ell$ を回転の軸として1回転させてできる回転体の体積を求めなさい。ただし、円周率は  $\pi$ とする。



4

下の図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に 2 点 A, B があり、 $x$  座標はそれぞれ  $-2$ ,  $4$  である。次の (1) ~ (4) に答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さを  $1\text{ cm}$  とする。

(16 点)



(1) 点 A の  $y$  座標を求めなさい。

(2) 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 4$  のときの  $y$  の変域を求めなさい。

(3) 直線 AB の式を求めなさい。

(4)  $x$  軸上を動く点 P の  $x$  座標を  $t$  とする。点 P を通り  $y$  軸に平行な直線と直線 AB, 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフとの交点をそれぞれ Q, R とする。線分 PQ と線分 QR の長さの比が  $2:1$  になるときの  $t$  の値を求めなさい。ただし、 $t > 4$  とする。

5

下の図1のように、連続する自然数を1から順に規則的に書いていく。上の段から順に1段目、2段目、3段目、…、左の列から順に1列目、2列目、3列目、…とする。たとえば、8が書かれているのは3段目2列目である。次の(1)～(3)に答えなさい。

(18点)

	1 列 目	2 列 目	3 列 目	4 列 目	5 列 目	6 列 目	…
1段目	1	4	5	16	17		…
2段目	2	3	6	15	18		…
3段目	9	8	7	14			…
4段目	10	11	12	13			…
5段目							…
6段目							…
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

図1

	1 列 目	2 列 目	3 列 目	4 列 目	5 列 目	6 列 目	…
1段目	1	4	5	16	17		…
2段目	2	3	6	15	18		…
3段目	9	8	7	14			…
4段目	10	11	12	13			…
5段目							…
6段目							…
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

図2

- (1) 36が書かれているのは何段目何列目か、求めなさい。

- (2) 図2の□の数字は、1段目1列目、2段目2列目、3段目3列目、…に書かれている数字である。この数字には、図3のように平方数に注目することで規則を見つけることができる。次の□あ□、□い□には適する値を、□う□、□え□には適するnを用いた式を入れなさい。

□の順番	注目する平方数	□の数
1番目		1
2番目	1	3
3番目	4	7
4番目	9	13
…	…	…
12番目	あ	い
…	…	…
n番目	う	え

図3

- (3) 34段目25列目に書かれている自然数を求めなさい。

数 学 解 答 用 紙

1	(1)	ア		(3)	$x =$	$y =$
		イ		(4)	$x =$	
		ウ		(5)		
		エ		(6)		
		オ		(7)	度	
(2)		(8)	$\text{cm}^2$			

2	(1)	あ		(2)	4	9
		い				
		う				
		え				6

3	(1)	あ		(2)	$\text{cm}^3$
		ア			
		い			
	イ	$\text{cm}^2$			

4	(1)		(3)	
	(2)		(4)	$t =$

5	(1)	段目 列目		
	(2)	あ		う
		い		え
	(3)			

受 験 番 号

得 点

1 4 3点

(1) 3点×5 (2)~(8) 4点×7

## 数 学 解 答 用 紙

1	ア	13	(3)	$x = 2$	, $y = -1$
	イ	$\frac{25}{7}$	(4)	$x = -1 \pm \sqrt{3}$	
	ウ	$\frac{-a+5b}{6}$	(5)	$\frac{89}{100}a + \frac{109}{100}b$	
	エ	$2x^2 + 8x + 7$	(6)	0.40	
	オ	$2\sqrt{3}$	(7)	117	度
(2)		8	(8)	$16\pi + 24$	$\text{cm}^2$

2 1 1点

(1) 2点×4 (2) 3点

2	あ	2245	(2)	8	4	9
	い	③		8	7	6
	う	36		5	10	6
	え	$\frac{11}{36}$				

3	あ	$\angle IBD = \angle IBE$	(2)	208 $\pi$	$\text{cm}^3$
	ア				
	い	斜辺と1つの鋭角			
	イ	$6\sqrt{11}$	$\text{cm}^2$		

3 1 2点  
(1) ア 2点×2 イ 4点 (2) 4点

4	(1)	2	(3)	$y = x + 4$
	(2)	$0 \leq y \leq 8$	(4)	$t = \frac{3 + \sqrt{57}}{2}$

5	(1)	1 段目 6 列目	(1)~(4) 4点×4	4 1 6点
	あ	121		$(n-1)^2$
	い	133		$n^2 - n + 1$
	(3)	1114		5 1 8点 (1) 4点 (2) あい 2点×2 うえ 3点×2 (3) 4点

受 験 番 号

得 点